

平成28年度行政評価シート【個表】

平成 28 年 6 月 29 日

評価対象事業	評価者	管財課長	上田 保明
総務-13 庁舎管理事務	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課	管財課
	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課	
総合計画上の位置付け	分野	行財政運営	施策の方針
		行財政運営	

1 事業の目的

対象	市庁舎
意図	市庁舎の維持保全を図るため。
効果	設備関係の改修を重点的にを行い、市庁舎の機能改善を図る。

2 平成27年度に実施した事業の概要

<ul style="list-style-type: none"> 市庁舎の総合管理業務及び維持修繕等を実施した。 本庁舎の防災的な課題の調査及び対応策の検討を行うため、本庁舎機能維持基本方針の策定に向け、鎌倉市本庁舎機能維持策定委員会を7回開催し、本庁舎の防災的な課題の調査及び対応策の検討を行った。 前年度からの繰越明許費により、産業廃棄物処理業務委託を行った。 旧図書館耐震・補強設計等委託事業については、年度内に完了できないため、翌年度へ繰越しを行った。 分庁舎解体工事、分庁舎解体に伴う切り直し等工事については、前年度からの通次繰越分を含めて実施した。 旧教育センター解体工事については、前年度からの通次繰越分も含め、当年度 継続費年割分を、翌年度へ通次繰越した。
--

3 事業費等基礎データ

データ区分	26年度決算		27年度決算		28年度当初予算		備考
	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数	
人口等のデータ	177,464人	80,368世帯	177,243人	80,676世帯	176,869人	80,928世帯	・各年3月31日 (住民基本台帳)
事業の対象者数							
事業の対象者数							
運営資源状況	決算値(千円)	260,803	288,577	当初予算(千円)	238,315		
	国県支出金			国県支出金			
	地方債			地方債			
	その他		7,174	その他	13,811		
	一般財源	260,803	281,403	一般財源	224,504		
事業経費	人員配置数	6.2	6.3	人員配置数	6.1		
	人件費(千円)	46,798	49,351	人件費(千円)	46,723		
	総事業費(千円)	307,601	337,928	総事業費(千円)	285,038		
	市民1人当りの経費(円)	1,733	1,907	市民1人当りの経費(円)	1,612		
対象者1人当りの経費(円)			対象者1人当りの経費(円)				

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	2. 統合に向けた検討は可能
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	3. 廃止・休止による影響は大きくある
	今後も市が実施すべき事業か	5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある
有 効 性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	4. 事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	△-3. 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	△-2. 市民等と協働して事業を実施することはできない
		協働実施済の場合のパートナー

事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す	見直しの種類	<input type="checkbox"/> 拡大	見直しの内容	事業へ統合
	<input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする		<input type="checkbox"/> 縮小		
	<input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する		<input type="checkbox"/> その他		
	<input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する				

予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	設備の未改修及び建物老朽化に伴い各所修繕を行う必要があり、効率的な予算執行に努める。
	<input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする		
	<input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する		

総評(評価に対する考え方、根拠等)	老朽化施設であるが、修繕等を実施し利便性が高く誰もが快適に利用できる庁舎管理に努める。また、防災対策を行っていく。
-------------------	---

平成27年度事業実施にあたっての課題(前年度未解決の事項を含む)	庁舎の基幹部分の設備更新は行われているが、その他の未改修部分は、劣化が進行し故障等が発生しているため、早期の改修及び修繕等の対応が必要。また、本庁舎は災害発生時に対応の拠点となる施設であるため、業務運営に必要な本庁舎の機能維持に向けた対策を図る。 未解決事項としては「庁舎の照明LED化」及び老朽化している配電盤の「漏電遮断器設置盤改修」を継続して行う。	
課題解決のために行った平成27年度の取組	分庁舎解体に伴う電気・水道等の切り直し工事、分庁舎解体・地盤切り崩し工事、本庁舎屋上の防水、空調機内部ダクト清掃、庁舎内LED化、庁舎内の電気、給排水、建築設備、消防設備等の維持修繕を行った。また、本庁舎機能維持を図るため庁内の関係課による基本方針を作成する委員会を設置・開催を行った。	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由	未改修部分の老朽化の進行、災害発生時の本庁舎機能維持を図るための基本方針に基づく基本計画の作成及び実施に向けた取組み。	

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項										
団体名	鎌倉市									
他市実績										
比較事項										
団体名	鎌倉市									
他市実績										
比較事項										
団体名	鎌倉市									
他市実績										
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方										

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方							

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---